

呼吸器内科 滋賀県医師キャリア形成プログラム参加基幹施設一覧

専門研修基幹施設		滋賀医科大学医学部附属病院 (大津市・593床)
連携施設	A群	市立大津市民病院 大津赤十字病院 地域医療推進機構滋賀病院 滋賀県立総合病院 淡海医療センター 済生会滋賀県病院 済生会守山市民病院
	B群	公立甲賀病院 国立病院機構東近江総合医療センター 湖東記念病院 彦根市立病院 豊郷病院 市立長浜病院 高島市民病院
専門研修基幹施設		大津赤十字病院 (大津市・684床)
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 滋賀県立総合病院
	B群	彦根市立病院 市立長浜病院
専門研修基幹施設		滋賀県立総合病院 (守山市・535床)
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 大津赤十字病院 済生会滋賀県病院
	B群	公立甲賀病院 国立病院機構東近江総合医療センター 近江八幡市立総合医療センター 彦根市立病院 高島市民病院
専門研修基幹施設		彦根市立病院 (彦根市・438床)
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院 市立大津市民病院 滋賀県立総合病院
	B群	市立長浜病院
専門研修基幹施設		市立長浜病院 (長浜市・565床)
連携施設	A群	滋賀医科大学医学部附属病院
	B群	彦根市立病院 長浜市立湖北病院

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテーションしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 内科専門医の取得とともにサブスペシャリティとして呼吸器専門医を取得し、本県に不足している呼吸器内科分野での活躍を目指します。
- ・ その他、呼吸器内視鏡や感染症診療を経験することで、気管支鏡専門医資格や感染症専門医といった資格の取得も可能です。

プログラム到達目標

- ・ 呼吸器の機能形態学、病態生理学、分子生物学、薬理学、遺伝学、疫学、症候学、診断学、治療学に関する豊富な知識を習得すること。
- ・ 重要な専門的検査技術を取得し、広い範囲の呼吸器疾患の知識と理解、及び重要呼吸器疾患の臨床を経験すること。
- ・ 高邁な医療倫理感を持つこと。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **内科専門医**
【要件】 初期研修終了後、学会認定の内科専門研修プログラムに沿って3年の研修を行い、試験に合格すること。
- ・ **呼吸器専門医**
【要件】 3年以上にわたる呼吸器専門研修を経て、試験に合格すること。(内科専門研修との並行研修)
- ・ **気管支鏡専門医**
【要件】 5年以上にわたる気管支鏡診療歴および、必要実績数を有し、試験に合格すること。
(内科専門研修との並行研修も可)
- ・ **結核・抗酸菌症認定医**
【要件】 2年以上の医師歴があり結核・抗酸菌症診療について研鑽を積もうとする者が、必要研修単位を取得し、試験に合格すること。(内科専門研修との並行研修も可)
- ・ **抗菌化学療法認定医**
【要件】 2年以上の医師歴があり抗菌薬の適正使用について研鑽を積もうとする者が、必要研修単位を取得し、試験に合格すること。(内科専門研修との並行研修も可)
- ・ **アレルギー専門医**
【要件】 6年以上の臨床研修(その内3年は指定施設でのカリキュラムに基づく)を経て、試験に合格すること。
- ・ **感染症専門医**
【要件】 6年以上にわたる感染症学研修を経て、試験に合格すること。
- ・ **肺がんCT検診認定医**
【要件】 日本呼吸器学会の呼吸器専門医資格を有し、試験に合格すること。
- ・ **がん治療認定医**
【要件】 日本呼吸器学会の呼吸器専門医資格を有し、初期研修終了後、通算2年以上の認定研修施設での研修を経て、試験に合格すること。
- ・ **呼吸ケア・リハビリテーション指導医**
【要件】 非喫煙者であり、必要研修単位を取得した者。

※学会により会員歴が必要となります。

(次ページへ続く)

技能

- ・ 胸腔穿刺術、胸部超音波検査法、および胸腔ドレナージ
- ・ 気管支内視鏡検査、局麻下胸腔鏡検査、超音波ガイド下肺生検、CTガイド下肺生検
- ・ 気管支サーモプラスティ

研修先となる医療機関群 (滋賀医科大学医学部附属病院 - 呼吸器内科)

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院 市立大津市民病院 大津赤十字病院 地域医療推進機構滋賀病院
	湖南圏域	淡海医療センター 滋賀県立総合病院 済生会守山市民病院 済生会滋賀県病院
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	国立病院機構東近江総合医療センター 湖東記念病院
	湖東圏域	彦根市立病院 豊郷病院
	湖北圏域	市立長浜病院
	湖西圏域	高島市民病院

※A群:大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群:甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン（滋賀医科大学医学部附属病院 - 呼吸器内科）

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	B群	知事指定病院 B群								
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	B群	知事指定病院 B群								

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○基本コース(6年コース【義務年限が6年又は7年の者が対象】)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例②	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	B群	知事指定病院 B群								
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	B群	知事指定病院 B群								

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテーションし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群(基幹施設)	A群orB群	知事指定病院 B群								
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群(基幹施設)	A群orB群	知事指定病院 B群								

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	義務外			6年目	7年目	8年目	9年目	
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)			専門研修(サブ)				
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群(基幹施設)	A群orB群	大学院			知事指定病院 B群					
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群(基幹施設)	A群orB群	大学院			知事指定病院 B群					

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

例⑤	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	義務外			9年目	【終了】
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)			海外留学				
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群(基幹施設)	A群orB群	知事指定病院 B群 (社会人大学院)			海外留学			知事指定 B群 (社会人大学院)		
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群(基幹施設)	A群orB群	知事指定病院 B群 (社会人大学院)			海外留学			知事指定 B群 (社会人大学院)		

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 内科専門医の取得とともにサブスペシャリティとして呼吸器専門医を取得し、本県に不足している呼吸器内科分野での活躍を目指します。
- ・ その他、呼吸器内視鏡を経験することで、気管支鏡専門医資格の取得も可能です。

プログラム到達目標

- ・ 呼吸器の機能形態学、病態生理学、分子生物学、薬理学、遺伝学、疫学、症候学、診断学、治療学に関する豊富な知識を習得すること。
- ・ 重要な専門的検査技術を取得し、広い範囲の呼吸器疾患の知識と理解、及び重要呼吸器疾患の臨床を経験すること。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **内科専門医**
【要件】 初期研修終了後、学会認定の内科専門研修プログラムに沿って3年の研修を行い、試験に合格すること。
- ・ **呼吸器専門医**
【要件】 3年以上にわたる呼吸器専門研修を経て、試験に合格すること(内科専門研修との並行研修も可)

技能

- ・ **基本的診療技術・知識・態度**
大学病院や地域の拠点病院での勤務を経験し、全人的に診療にあたる基本技能取得を目指す。早期に独立して自信をもって活動可能な医師に成長できるようにサポートします。

研修先となる医療機関群（大津赤十字病院 – 呼吸器内科）

A群	大津圏域	大津赤十字病院 滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	市立長浜病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン（大津赤十字病院 - 呼吸器内科）

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設)	B群	知事指定病院 B群							
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設)	B群	知事指定病院 B群							

受験資格取得

専門医取得

専門医更新

○基本コース(6年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例②	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】						
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設)	知事指定病院 B群								
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設)	知事指定病院 B群								

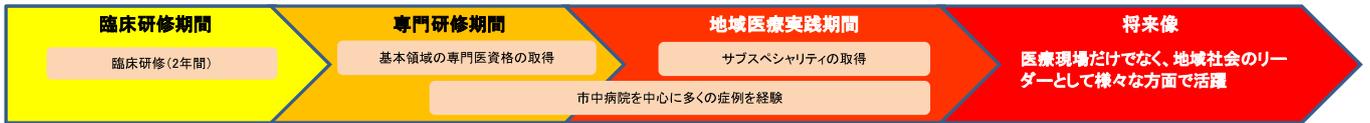
受験資格取得

専門医取得

専門医更新

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテーションし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設)	B群	知事指定病院 B群							
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設)	B群	知事指定病院 B群							

受験資格取得

専門医取得

専門医更新

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	義務外				6年目	7年目	8年目	9年目
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			大学院				専門研修(サブ)			
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設)	B群	大学院				知事指定病院 B群			
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設)	B群	大学院				知事指定病院 B群			

受験資格取得

専門医取得

専門医更新

例⑤	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設)	B群	知事指定病院 B群 (社会人大学院)							
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設)	B群	知事指定病院 B群 (社会人大学院)							

受験資格取得

専門医取得

専門医更新

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテーションしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 内科専門医の取得とともにサブスペシャリティとして呼吸器専門医を取得し、本県に不足している呼吸器内科分野での活躍を目指します。
- ・ その他、呼吸器内視鏡や感染症診療を経験することで、気管支鏡専門医資格や感染症専門医といった資格の取得も可能です。

プログラム到達目標

- ・ 呼吸器の機能形態学、病態生理学、分子生物学、薬理学、遺伝学、疫学、症候学、診断学、治療学に関する豊富な知識を習得すること。
- ・ 重要な専門的検査技術を取得し、広い範囲の呼吸器疾患の知識と理解、及び重要呼吸器疾患の臨床を経験すること。
- ・ 高邁な医療倫理感を持つこと。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

・ 内科専門医

【要件】 初期研修終了後、学会認定の内科専門研修プログラムに沿って3年の研修を行い、試験に合格すること。

・ 呼吸器専門医

【要件】 3年以上にわたる呼吸器専門研修を経て、試験に合格すること。
(内科専門研修との並行研修も可)

技能

- ・ 胸腔穿刺術、胸部超音波検査法、および胸腔ドレナージ
- ・ 気管支内視鏡検査、局麻下胸腔鏡検査

研修先となる医療機関群（滋賀県立総合病院 – 呼吸器内科）

A群	大津圏域	大津赤十字病院 滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院 済生会滋賀県病院
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 2年間以上)	甲賀圏域	公立甲賀病院
	東近江圏域	近江八幡市立総合医療センター 国立病院機構東近江総合医療センター
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	
	湖西圏域	高島市民病院

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン（滋賀県立総合病院 - 呼吸器内科）

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース（9年コース）

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	B群	A群 (基幹施設)	知事指定病院 B群							

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○基本コース（6年コース）

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



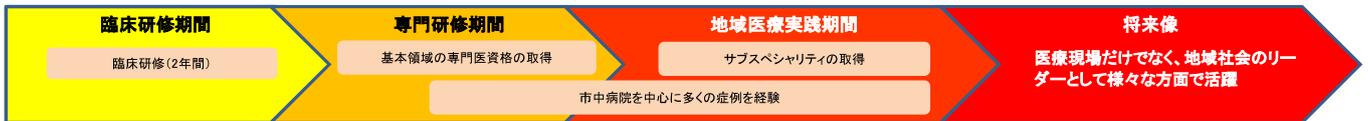
☆ローテーション例

例②	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】						
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	B群	知事指定病院 B群								

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテートし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	B群	A群 (基幹施設)	知事指定病院 B群							

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	義務外			6年目	7年目	8年目	9年目	
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			大学院			専門研修(サブ)				
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設)	A群orB群	大学院			知事指定病院 B群				

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

例⑤	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	【終了】		
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先 / 勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		A群 (基幹施設)	A群 (基幹施設)	A群orB群	知事指定病院 B群 (社会人大学院)							

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 超高齢社会を迎えた我が国の医療事情を理解し、必要に応じた可塑性のある、地域の実情に合わせた実践的な医療を行える内科医師養成を目指します。

プログラム到達目標

- ・ 主担当医として、入院から退院（初診・入院～退院・通院）まで可能な範囲を経時的に、診断・治療の流れを通じて、一人一人の患者の全身状態、社会的背景・療養環境調整をも包括する全人的医療を実践する。
- ・ 個々の患者に最適な医療を提供する計画を立て実行する能力を修得する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **内科専門医**
【要件】 初期研修終了後、学会認定の内科専門研修プログラムに沿って3年の研修を行い、試験に合格す
- ・ **呼吸器専門医**
【要件】 3年以上にわたる呼吸器専門研修を経て、試験に合格すること（内科専門研修との並行研修も可）

技能

- ・ **胸腔穿刺術、胸部超音波検査法、および胸腔ドレナージ**
- ・ **気管支内視鏡検査、局麻下胸腔鏡検査**

研修先となる医療機関群（彦根市立病院 – 呼吸器内科）

A群	大津圏域	市立大津市民病院 滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	滋賀県立総合病院
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	市立長浜病院
	湖西圏域	

※A群：大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群：甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関
※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン（彦根市立病院 - 呼吸器内科）

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	A群orB群	B群 (基幹施設)	知事指定病院 B群							
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	A群orB群	B群 (基幹施設)	知事指定病院 B群							

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○基本コース(6年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



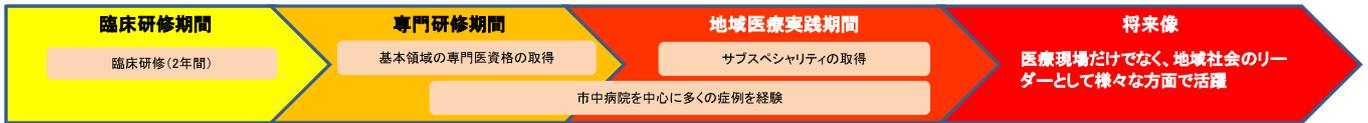
☆ローテーション例

例②	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】						
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	A群orB群	知事指定病院 B群								
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	A群orB群	知事指定病院 B群								

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテーションし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	A群orB群	B群 (基幹施設)	知事指定病院 B群							
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	A群orB群	B群 (基幹施設)	知事指定病院 B群							

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	義務外			6年目	7年目	8年目	9年目	
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			大学院			専門研修(サブ)				
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	A群orB群	B群 (基幹施設)	大学院			知事指定病院 B群				
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	A群orB群	B群 (基幹施設)	大学院 (社会人大学院)			知事指定病院 B群				

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

例⑤	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	A群orB群	B群 (基幹施設)	知事指定病院 B群 (社会人大学院)							
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	A群orB群	B群 (基幹施設)	知事指定病院 B群 (社会人大学院)							

↑ 受験資格取得
↑ 専門医取得
↑ 専門医更新

プログラム概要

- ・ 滋賀県内の病院をローテートしながら、本県の地域医療に貢献する人材の育成を目的とします。
- ・ 基本的臨床能力獲得後は必要に応じた可塑性のある内科専門医として、滋賀県全域を支える内科専門医の育成を行います。
- ・ 呼吸器疾患症例を経験することで、呼吸器専門医資格や個別手技の専門医資格取得も可能です。

プログラム到達目標

- ・ 県内医療機関をローテートし、基本的な診療技能を身に付け、内科専門医資格を取得する。

取得可能な資格・習得可能な技能

資格

- ・ **内科専門医**
【要件】 初期研修終了後、学会認定の内科専門研修プログラムに沿って3年の研修を行い、試験に合格すること。
- ・ **呼吸器専門医**
【要件】 3年以上にわたる呼吸器専門研修を経て、試験に合格すること(内科専門研修との並行研修も可)

技能

気管支鏡、トロッカー、CV挿入、挿管、人工呼吸管理

研修先となる医療機関群（市立長浜病院 – 呼吸器内科）

A群	大津圏域	滋賀医科大学医学部附属病院
	湖南圏域	
B群 ※4年間以上 勤務必要 (6年コースは 2年間以上)	甲賀圏域	
	東近江圏域	
	湖東圏域	彦根市立病院
	湖北圏域	市立長浜病院 長浜市立湖北病院
	湖西圏域	

※A群:大津・湖南圏域に所在する医療機関、B群:甲賀・東近江・湖東・湖北・湖西圏域に所在する医療機関

※指導医の配置状況により、研修先となる医療機関は変わる可能性があります。

プログラム・コースパターン（市立長浜病院 - 呼吸器内科）

※個人の希望や県内の医師充足状況を踏まえて策定。ただし、知事が指定する医療機関は希望に沿えない可能性があります。

○基本コース(9年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



☆ローテーション例

例①	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	B群 (基幹施設)	A群orB群	知事指定病院 B群							
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	B群 (基幹施設)	A群orB群	知事指定病院 B群							



○基本コース(6年コース)

専門医資格の早期取得を目的とし、資格取得後は専門医として地域医療に貢献します。



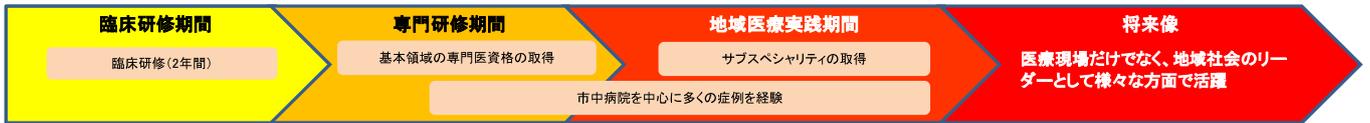
☆ローテーション例

例②	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	【終了】						
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	A群orB群	知事指定病院 B群								
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	A群orB群	知事指定病院 B群								



○地域医療重視コース

市中病院を中心にローテーションし、実践を通じて、地域医療に必要な能力の取得を目的とします。



☆ローテーション例

例③	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	B群 (基幹施設)	A群orB群	知事指定病院 B群							
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	B群 (基幹施設)	A群orB群	知事指定病院 B群							



○大学院進学コース

専門医資格の取得とともに、義務期間中に大学院に進学し、学位取得も目指します。



☆ローテーション例

例④	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	義務外				6年目	7年目	8年目	9年目
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			大学院				専門研修(サブ)			
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	B群 (基幹施設)	A群orB群	大学院				知事指定病院 B群			
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	B群 (基幹施設)	A群orB群	大学院				知事指定病院 B群			



例⑤	卒後	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目
	義務	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	【終了】			
	研修	臨床研修		専門研修(基本)			専門研修(サブ)							
	研修先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	B群 (基幹施設)	A群orB群	知事指定病院 B群 (社会人大学院)							
	勤務先	県内基幹型 臨床研修病院		B群 (基幹施設)	B群 (基幹施設)	A群orB群	知事指定病院 B群 (社会人大学院)							

